

様式第9

議事録			
会議名	令和7年第3回中村警察署協議会(定例会)		
日時・場所	令和7年9月10日(水)午後3時から午後5時20分までの間 中村警察署 講堂		
	1 委員 14名(定数15名) 近藤多喜男会長 後藤八重美副会長 天野 直明委員 小塚 文夫委員 宮地 秀幸委員 大竹麻衣子委員 川瀬 隆弘委員 高村 範子委員 奥村潤一郎委員 小池 理香委員 山本 芳裕委員 高村 弥克委員 高見 康彦委員 重松 見依委員		
出席者	2 警察署員 9名 天野署長 宮本副署長 松井警務課長 高瀬会計課長 江口生活安全課長 林地域課長 河合刑事課長 ニノ宮交通課長 中西警備課長		
	3 有識者等 なし		
1 会長挨拶及び新委員自己紹介			
2 署長挨拶			
3 報告内容			
(1) 管内の治安情勢			
(2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況			
ア 前回の協議事項			
自転車利用者等に対する安全利用の促進			
イ 前回の意見・要望			
(ア) ライフステージに合わせた効果的な交通安全教育の推進			
(イ) 地域と連携した広報啓発活動の推進			
ウ 施策推進状況			
ライフステージに合わせた効果的な交通安全教育の推進として、			
・ 小学生に対して、自転車を活用した運転指導			
・ 中学生、高校生に対して、教員や生徒と連携した通学時における			
一口教養や加害者になり得る事実の周知と自転車損害賠償責任保険			
の加入促進			
・ 一般成人に対して、特定小型原動機付自転車、原動機付自転車を			
活用した講話等			

様式第9（続紙）

- ・ 保護者に対して、B A A マーク等の周知
- ・ 外国人に対して、映像を活用した交通安全教育
- ・ 高齢者に対して、イラストを活用した交通ルールの周知
- ・ その他、ボイスカウトに対して、交通安全教育を実施した。

地域と連携した広報啓発活動の推進として、

- ・ 街頭活動やスーパー・マーケット等において、青切符の導入を捉えた啓発活動
- ・ 管内企業と連携した広報活動
- ・ 地域住民との地域参加型の広報啓発活動を実施した。

4 協議事項

若手職員の早期育成方策

5 発言の要旨

- ・ それぞれ個性があり、取組方や価値観が違うため、自分の置かれている立場を考えさせることが必要と思う。
- ・ 指導者は、個々の性格や能力を見極めた指導を行い、個人を伸ばす指導が求められると思う。
- ・ 指導者が、指導目的をよく理解した指導が求められるため、指導者の教育も必要と思う。
- ・ 警察に限らず若手職員は、不安や悩みを持っているため、指導者がどのように解決し、自信につなげることができるかが求められると思う。
- ・ 警察は、現場での擬律判断が求められるため、法規・法令等の知識を習得させる研修が必要と思う。
- ・ 指導者と若手職員とのコミュニケーションが取れていなければ良い指導はできないと思う。
- ・ 指導者が適切な指導を行っているのか否かを検討することが大事であると思う。

6 意見要望

- (1) 若手職員の特性、能力に合わせた育成方策の推進
- (2) 指導員等に対する教養の推進

7 その他

- ・ 次回開催予定
令和7年11月中旬

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。